

名古屋支部

講習会

- ・日 時：令和4年3月18日（金）
午後2時30分
- ・場 所：ウインクあいち（名古屋市中村区）
12階1202号室
- ・参加者：23名

名古屋支部（清水善実支部長）は、企業及び民間を含めた社会全体で、取り組みが推進されている持続可能な開発目標（SDGs）をテーマに講習会を開催しました。

司会・進行は永井弘兎副支部長が行い、開会のことばを山本英之副支部長が述べました。



司会・進行の
永井副支部長

開会の挨拶で清水支部長は「本日は今年度最後の事業として、三承工業（株）ダイバーシティ推進室係長SDGs担当の神田純代氏を講師としてお招きして『2030 SDGs ゲーム』体験会」と題して、SDGsの17の目標等基本的な内容をカードゲームを通して分かりやすく教えていただきますので、習得された内容を業務の中で生かしていただければと思います。



開会のことばを述べる
山本副支部長

さて、この2年間はコロナ禍により名古屋支部事業の開催が困難な状況でしたが、今月はまん延防止等重点措置も解除され、日常において少しずつ明るい兆しが見えてきました。来年度は支部活動を活発に行い、皆様の社業に役立つ事業を開催したいと考えておりますので、皆様のご協力、ご支援の程宜しくお願い致します。」と述べました。



開会の挨拶をする
清水支部長

講習会は神田講師が勤務する三承工業（株）の紹介から始まり、事業内容、経営理念、歩み、受賞歴等につき、本日の内容に関わるSDGsゲームのコンセプトについて話されました。

講演内容は、SDGsについて（概要）、ゲームの



説明、ゲームプレー、ゲームの振り返りとSDGsの本質、SDGsとは、の5項目です。

『2030 SDGs ゲーム』については、2030年の私たちの世界がどうなっているのかシミュレーションするゲームで、今回は二人一組となり、お金と時間とプロジェクトが与えられてゲームが始まり、ゴール達成を目指します。また、ホワイトボードに「経済」青色マグネット、「環境」緑色マグネット、「社会」黄色マグネットが表示され、この3項目に色別したマグネットが「世界の状況メーター」として示されます。初めてゲームをされる方もみえましたが、それぞれにゴールを達成できました。



講師の三承工業（株）
神田係長

閉会のことばで新美三良委員は「本日初めてSDGsゲームを体験した方もみえると思いますが、これから皆様の会社で目指されるSDGsのゴールに向けて生かしてください。」と述べられ閉会となりました。



閉会のことばを述べる
新美委員

